



★中学校で身につけたい2つの「じりつ」

中学校に入学して、約半年が経ちました。半年前の自分を振り返ってみて、自分自身で感じる成長や変化はあるでしょうか？3年間の中学校生活で皆さんに身につけてほしい2つの「じりつ」があります。1つは「自立」、もう1つは「自律」です。それぞれどのような意味でしょうか。2つの言葉を辞書で調べてみると、

- ・「自立」…ほかの力に頼らないで、自分の力で行動し、生活すること。
- ・「自律」…自分で自分の行動や考えに決まりをつけて、それにふさわしい行動をすること。

と書かれています。

つまり、「自立」は身の回りのことを自分一人ですることができるようになること、「自律」は自分自身の行動を自分でコントロールできるようになること、ということです。中学生になって、毎日規則正しい生活を自分自身で送れるようになることや、持ち物や宿題の管理などを、自分で計画立てて行えるようになることはとても重要です。(自立)

また、学校内外での自身の行動を振り返って、その場の雰囲気であまり考えずに行動を起こしてしまったり、自分のやりたいと思ったことをそのまま行動に移してしまったりしていないでしょうか。「あ・・」と気づいた人は、「自律」を身につけるチャンスです。

すぐに、行動を改善し成長できる人はいません。1つ1つの気づきを大切に、3年間の中学校生活を通して、2つの「じりつ」を身につけられるようにしていきましょう。

★今後の予定

日時	時程	予定
10月28日(月)	50分×6	
10月29日(火)	50分×6	
10月30日(水)	50分×5	
10月31日(木)	50分×6	スクールカウンセラー勤務日
11月1日(金)	50分×6	

★作文『合唱コンクールを振り返って』

合唱コンクールを振り返り、学んだことや感じたことについて、作文にまとめました。今週は、金賞を取ったB組からです。とても良い作文ばかりで、生徒たちの成長を非常に感じました。

僕は、パートリーダーとして1年B組を引っ張った。ここまで来るのに時間はかかったけれど、みんなと金賞を取ることができて、とても最高だった。金賞を取るまでの道のりは、まず初日、みんなで歌詞を覚えることができた。あえて歌詞を見ず、ひたすら歌うことで覚えた。そうすることで、強弱も気にすることができて一石二鳥だと気づいた。

1週間後、ハーモニーが合わず、クラス内でもめてしまった。さらに1週間後、音程が取れるようになって準備は万全。合唱コンクール前日、その頃には全員が金賞をとれる気がしていた。

そして合唱コンクール当日、見事金賞を受賞した。歌っている間、合唱もいいものだった。いつも1人で歌うことはあったけど、みんなで協力して合唱を歌い、金賞を取ることの嬉しさを知ることができた。

ちなみに、クラス内でもめてしまった時、理想を言えば、話し合いをすればよかった。来年はできるといいと思う。(I-B)

僕が、この合唱コンクールで一番思い出に残ったことは、みんなで練習した時間です。ただ金賞を取っても嬉しくはありませんが、たくさん練習をして金賞を取ったら、100倍嬉しいです。

僕は、舞台上に立った時、自分の成長を感じました。理由は、舞台上に立った瞬間に緊張があったからです。これまでの合唱コンクールでは自分の成長を感じることはできませんでした。中学生になって初めての合唱コンクールで練習の成果と自身の成長を感じることができました。

歌い終わった瞬間に、倒れこみそうな疲労感が僕を襲いました。でも、その分嬉しさもありました。やり切った感があり、悔しさはありませんでした。「B組優勝」と聞いた時は、本当に嬉しかったです。

今回の合唱コンで努力と仲間の大切さを学びました。まず一人一人の努力がないと、ここまで来ることは不可能でした。一人一人の優勝したいという気持ちがある、ここまで来るカギとなったと思います。でも一人だけが頑張っても意味がないのは、誰もが知っていたはずで。やはり、優勝の最大のカギは仲間の力だと思います。

みんな、本当にここまでつれてきてくれて「ありがとう」(I-B)